

# 目次

はしがき.....	i
略語表.....	vii
<b>序 章 2001年の東アジア</b> .....	1
1 21世紀の幕開けと米国同時多発テロ.....	2
2 ブッシュ政権の登場と中口の戦略的パートナーシップ.....	5
3 求められるガバナンスの向上と地域協力の進展.....	7

## 第1部 トピックス

<b>第1章 米国同時多発テロ事件と東アジアの安全保障</b> .....	15
1 米国の対応.....	17
2 北東アジア諸国の対応.....	21
(1) 中国——国連中心主義とその限界.....	21
(2) ロシア——プーチンの欧米協調路線.....	24
(3) 韓国——慎重な対応.....	26
(4) 北朝鮮——ダメージ・コントロールの外交.....	28
(5) 日本——「小切手外交」からの脱皮.....	31
3 東南アジア諸国の反応.....	33
(1) 東南アジアのイスラムとテロ組織.....	33
(2) フィリピン——対米協力をめぐる矛盾の表出.....	34
(3) インドネシア——新政権の困難な舵取り.....	37
(4) マレーシア——反テロリズムと反米感情.....	40
(5) その他の東南アジア諸国.....	41
4 米国同時多発テロと東アジアの国際協力.....	41
5 米国同時多発テロ事件と東アジアの安全保障.....	43
補論：同時多発テロの経済面での影響と課題.....	48

## 第2章 変化する東南アジアの脅威

— ガバナンスの強化が課題 .....	61
1 経済情勢とガバナンス.....	63
2 相次ぐ政権交代.....	64
(1) 政治変動の背景.....	64
(2) タイ—97年憲法下での初の総選挙.....	66
(3) フィリピン—ピープル・パワー .....	68
(4) インドネシア—民主主義への模索.....	71
3 格差是正が焦点—ASEAN外相会合 .....	75
4 予防外交に進展—ASEAN地域フォーラム (ARF) .....	77
5 非伝統的脅威への対応.....	80

## 第3章 インドの核政策

— アジアの戦略環境に及ぼす影響 .....	85
1 インドの戦略環境認識.....	87
(1) 核不拡散レジームとインド.....	87
(2) インドの対中認識.....	89
2 インドの核ドクトリン.....	92
(1) 核ドクトリン草案と核戦略をめぐる論議.....	92
(2) 核軍縮・軍備管理への対応.....	96
3 核ドクトリンの適用上の課題.....	97
(1) 対中国抑止力の構築.....	97
(2) 海洋ベースの抑止.....	101
(3) 対パキスタン抑止と限定戦争.....	103
4 東アジアにおけるインドの戦略的役割.....	106
(1) インドの政策転換.....	106
(2) 米印中の戦略的關係.....	107

# 第2部 各国・地域の情勢

第4章 朝鮮半島 .....	113
1 金剛山の落日—南北朝鮮関係.....	115
(1) 当局間対話の停滞.....	115
(2) 執着と警戒.....	117
2 大統領の孤独—韓国.....	120
(1) 「レームダック」の波にあらがって .....	120

(2) 協調とかつとう.....	123
3 「先軍政治」の内と外——北朝鮮 .....	127
(1) 技術・食糧の導入と後継者問題.....	127
(2) ブッシュ政権への反発.....	128
4 軍事的にらみ合いと信頼醸成.....	134
(1) 対南圧力をゆるめず——北朝鮮.....	134
(2) 対北抑止と未来構想——韓国.....	135
(3) 通常兵力管理の必要性.....	141
<b>第5章 中国</b> .....	143
1 社会変革に直面する江沢民体制.....	145
(1) 党の威信回復を目指して.....	145
(2) 成長を続ける中国経済.....	147
2 経済重視に動く中国外交.....	150
(1) 対米関係——軍用機衝突事故から対テロ協調へ.....	150
(2) 真価を問われる中口のパートナーシップ.....	153
(3) 安定維持を求める南北朝鮮との関係.....	157
(4) 歴史問題で政治的圧力を加えた対日関係.....	158
(5) 経済を軸に接近を強める対ASEAN関係.....	161
3 着実に進展する軍の近代化.....	164
(1) 一層強調された伝統的な党軍関係.....	164
(2) 「科技強軍」、「科技練兵」の継続 .....	165
(3) 積極防衛戦略に変化の兆しか? .....	167
(4) 継続する各種の改革.....	167
(5) 大規模演習「解放1号」の実施.....	170
(6) 活発化する軍事交流と海軍艦艇の外国訪問.....	172
(7) 武器装備の近代化と「陸軍地对地弾道ミサイル旅団」の編成.....	174
(8) 継続する日本近海における中国海軍艦艇等の活動.....	177
4 中台関係と台湾の動向.....	179
(1) 対話再開への模索続く中国との関係.....	179
(2) 進む中国との経済交流.....	184
(3) 「陳水扁・李登輝連立政権」の出現 .....	186
(4) 安全保障環境の大幅な改善.....	188
(5) ソフト面強化を目指す台湾軍.....	192
<b>第6章 ロシア</b> .....	195
1 安定化するプーチン大統領の政権基盤.....	197
2 外交の2つの目標 実利主義と戦略的安定の追求.....	198

(1) プーチン外交の目標.....	198
(2) 米国における同時多発テロ事件とロシア.....	200
(3) ロシアのアジア政策.....	202
(4) 中ロ善隣友好協力条約の調印.....	203
(5) 金正日訪ロとロシアの朝鮮半島政策.....	205
(6) 停滞する日ロ関係.....	207
3 動き出す軍改革.....	208
(1) 文民国防相の任命.....	208
(2) 軍改革計画の承認と動き出す機構改革.....	209
(3) 軍事支出の増額.....	211
(4) 現実的アプローチと超大国へのノスタルジア.....	211
(5) 海軍政策と太平洋艦隊.....	213
4 活発化する兵器輸出.....	214
(1) 兵器輸出体制の強化.....	214
(2) アジア諸国に対する兵器輸出戦略と兵器輸出.....	216

## 第7章 米国の東アジア安全保障政策 ..... 219

1 ブッシュ政権と一国主義.....	221
(1) クリントンからブッシュへ——一国主義への傾斜.....	221
(2) 一国主義の波紋——朝鮮半島、NATO、ユーラシア .....	222
(3) 一国主義と「一方的な」国際協調.....	224
2 攻撃・防衛バランス論——軍備管理とアジア.....	227
(1) MD構想とABM条約離脱 .....	227
(2) 「本土防衛」と不拡散政策 .....	230
(3) 東アジア諸国の反応.....	233
3 中国は「競争者」か「パートナー」か?.....	235
(1) 海南島での軍用機接触事件.....	235
(2) 台湾問題.....	236
(3) 世界レベルの対立関係へ?.....	238
(4) 中国のWTO加盟 .....	240
4 安全保障政策の見直し.....	242
(1) 見直しの萌芽.....	242
(2) 国防戦略の「青写真」としてのQDR01 .....	243
(3) 情報組織と宇宙政策.....	247
5 テロ問題と米国の対東アジア安全保障政策 .....	249
(1) 「日本重視」と同時多発テロ事件 .....	249
(2) 「ハブ・アンド・スポーク」関係の強化 .....	251
6 同時多発テロと米国のその後.....	252

## 第8章 日本の防衛政策

— 米国同時多発テロをめぐる防衛政策論議と国際協力 .....	257
1 テロ対策特別措置法——その概要など.....	259
(1) テロ対策特別措置法の概要.....	259
(2) テロ特措法と国会論議——その論点.....	262
(3) 期待される防衛政策論議の活性化.....	266
2 基本計画と自衛隊の活動.....	267
(1) 基本計画の概要.....	267
(2) 自衛隊の活動.....	269
3 国際平和協力法の見直し.....	270
(1) 国連PKOへの貢献拡大と限界 .....	270
(2) 国際平和協力法の見直し——その動きと課題.....	271
補論：有事法制.....	274

### コ ラ ム

ARF国防大学校長等会議 .....	8
米国における同時多発テロへの対応に関するわが国の措置.....	30
『国家安全保障システムの改革』報告書 .....	107
第3次印パ戦争と米空母のベンガル湾派遣.....	108
上海ファイブ・プロセスとSCOの発足 .....	156
人民解放軍の部隊番号の更新.....	180
本土防衛 (Homeland Defense) .....	231
PKO参加5原則 .....	264
PKF本体業務 .....	272
2001年12月の不審船事件.....	277